

きれいな川を取り戻そう

舟入川、新川で二百人が一斉清掃

流域の住民約二百人が参加して三月六日に舟入川と新川の一斉清掃が行われました。

これは、川の美化と「不法投棄をなくそう」という意識の高揚を図ろうと毎年南州市と市衛生委員連合会が主催して川干の時期に舟

入川で行っているもので、今年は舟入川・新川浄化推進協議会も加わって新川でも実施。

朝八時に三班に分かれて集合した参加者は、ゴミ袋などを片手にちりの入った袋や空き缶の浮かぶ川の中に入り「昔はここで泳いだ

もんよ」「しじみも取れよったねえ」などと話しながら約三時間の清掃作業。手に持った袋はたちまちのうちに空き缶などでいっぱいになっていました。

今回片山の不燃物処理場に運ばれたゴミは約百ト。空き缶や生ゴミが大半でしたが、中には新品同様の自転車や猫の死骸なども。

「毎年参加しているが、不法投棄が減らない。少しでもこの川の

状態に目を向けてもらいたい」という参加者の声に「ゴミを捨てるな」「元の美しい川に戻したい」という切実な思いが伝わってくるようでした。

また、清掃が終わった後流域四カ所に川の美化を呼びかけようと「ゴミをすてないで」と書かれた看板が立てられました。



早朝から流域の住民約200人が一斉清掃



ゴミ袋を片手に新川のゴミを拾う



川岸には川から上げられたゴミが山と積まれた



清掃後、美化を呼びかける看板を設置